

考え方

- (1) 線形リストはポインタと構造体によって実現した。ノードの挿入や削除などの動きは関数を作成し実装した。

工夫した点

- (1) Switch 文を使わない代わりに if 文で入力操作による出力の変更を行った。

注意点

- (1) 引数の型にポインタが混ざっているので関数を使用する際に引数に注意が必要である。
Const がコンパイル時に warning される。